

破綻朝銀受け皿 ハナ信用組合もついに公的資金投入！



北朝鮮系の金融機関、**朝銀**への破綻処理に **1兆3600億円**もの
公的資金(税金)が投入されます！！

日本人との取引が皆無に等しい**朝銀信用組合**への破綻処理として、税金が巨額投入されています。
朝銀は、**北朝鮮政府**と**朝鮮総連**の実質的支配下にあり、**北朝鮮への不正送金**が指摘されている金融機関です。その朝銀の破綻処理として、**昨年までに既に6200億円**が投入されており、**今年8月に約3250億円**が追加投入となりました。

12月25日金融庁は、朝銀東京など関東信越地区の朝銀の受け皿となる「**ハナ信用組合**」に対し、**約4100億円の公的資金**を投入決定しました。これにより朝銀の破綻処理に使われた公的資金の総額はなんと…

『1兆3600億円!!』

にも及ぶこととなりました。

北朝鮮による**日本人拉致事件**や**大量破壊兵器製造疑惑**および**核開発**、**覚醒剤密輸**等、**様々な犯罪・違法行為**が明らかになった今、**北朝鮮へ不正送金**を続け、**北朝鮮の資金源**となり破綻した金融機関を存続させる必要があるのでしょうか？

たしかに朝銀は法的には日本の金融機関ということになります。しかし『**公的資金投入ありき**』といわんばかりに、**不正疑惑が解明されないまま**、通常よりはるかに**早い事務手続き**がなされて**税金が投入**されている背景には、どう考えても金融庁に圧力をかけている人物・団体の存在を感じます。預金者保護が目的ならば、別に民族系の受け皿を用意してやる必要はありません。預金者保護だけで解散、あるいは既存の信組を承継銀行にすればよいのです。

大不況の昨今、日本は景気回復の兆しも見えず混迷の一途を辿っています。それにもかかわらず、**小泉首相**と**金融庁**は朝銀に**巨額な税金**を投入して救済しました。その分の支出は**増税**と言う形で我々**納税者の家計**を直撃します。

みなさんは、この事実をどう思われますか？これだけの巨額を投入してまで**北朝鮮系の金融機関**を残す事に意味があるのでしょうか？

我々は朝銀への公的資金投入に断固反対します。

※朝銀問題に関しましてはマスコミ報道が少ないため、国民の方々に広くこの問題を知って頂きたくピラを作成した次第です。ただの金融機関の破綻、再建とは異質なものであることがご理解頂けるかと思えます。この問題を詳しく紹介しているインターネット・ホームページがあります。ぜひともご覧下さい。

朝銀って何？ 公的資金って何？

<http://chogin.parfait.ne.jp/>

朝銀問題を知って下さい (フラッシュ・ムービー) <http://www.geocities.co.jp/Playtown-Denei/8746/>

ホームページ主宰者連絡先 chogin@parfait.ne.jp

作成日：平成14年12月26日